

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 5 月 30 日

奈良県知事 殿

提出者

住所 三重県松阪市中央町306番地の1

氏名 株式会社 北村組

取締役社長 北村 浩文

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0598-51-3400

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 北村組 (仮称) イオンビッグ奈良香芝店新築工事 他1件
事業場の所在地	奈良県香芝市畑2丁目866他1件
計画期間	令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	(日本標準産業分類の区分を記入すること) D06 総合工事業
② 事業の規模	(業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること) 142億
③ 従業員数	128人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	内容は別シートの工程表による。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

内容は別シートの当社組織票による。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	946.980 t	5.600 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・がれき類については中間処理業者(最終再生へ処理する)業者を選定しコンクリート碎石等再利用環境に取組みました。 又、金属は再生100%達成し木くずや紙くずに関しても再生率が90%~100%となり、混載ではなく、細かく分別を行った。 ・その他の廃棄物に関しても積極的に分別処分を行ったが一部で再生できないものについては残渣処分となった。 		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	50.000 t	6.000 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、上記取組を継続して行っていく。 ・CSR面において再生率上昇に努め日々分析を行い各作業所へ発信を行い管理していく。 ・SDGSに関しても再資源等の有効活用化を協力業者、会社と構築する。 		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (金属くず、紙くずは100%再生) その他の廃棄物も再生率が上昇した。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・各種産業廃棄物を引き続き分別処理していく。混載率の削減に努める。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

内容は別シートの当社組織票による。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	排出量	94.900 t	0.550 t
	(これまでに実施した取組)		
・第2面-1参照			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	排出量	10.000 t	2.000 t
	(今後実施する予定の取組)		
・第2面-1参照			

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1参照
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

内容は別シートの当社組織票による。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令 3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	
	排出量	34.000 t	t
	(これまでに実施した取組)		
・第2面-1参照			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	
	排出量	15.000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・第2面-1参照			

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1参照
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1参照

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) 実施していない。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組) 実施していない。		
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組) 実施していない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施していない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全処理委託量	946.980 t	5.600 t
	優良認定処理業者への処理委託量	8.880 t	0.000 t
	再生利用業者への処理委託量	994.020 t	3.920 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	(これまでに実施した取組) ・従来通り、がれき類に関しては中間処理業者（最終再生へ処理する）を選定しコンクリート碎石、アスコンガラの再利用環境に取組できた。 ・当社及び取引業者の廃棄物再生に関する意識がより高くなり積極的分別処理、混載削減に努め、紙くず、金属くずはすべて再生でき、木くずも中間処理後にバイオ燃料などエネルギー売却等を行っている。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 実施していない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施していない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	94.900 t	0.550 t
	優良認定処理業者への処理委託量	94.900 t	0.550 t
	再生利用業者への処理委託量	63.294 t	0.520 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.055 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	（これまでに実施した取組） ・従来通り、がれき類に関しては中間処理業者（最終再生へ処理する）を選定しコンクリート砕石、アスコンガラの再利用環境に取組できた。 ・当社及び取引業者の廃棄物再生に関する意識がより高くなり積極的分別処理、混載削減に努め、紙くず、金属くずはすべて再生でき、木くずも中間処理後にバイオ燃料などエネルギー売却等を行っている。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) 実施していない。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	ガラス及び陶磁器くず
	全処理委託量	34.000 t
	優良認定処理業者への処理委託量	34.000 t
	再生利用業者への処理委託量	31.500 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t
	(これまでに実施した取組) ・従来通り、がれき類に関しては中間処理業者（最終再生へ処理する）を選定しコンクリート砕石、アスファルトの再利用環境に取組できた。 ・当社及び取引業者の廃棄物再生に関する意識がより高くなり積極的分別処理、混載削減に努め、紙くず、金属くずはすべて再生でき、木くずも中間処理後にバイオ燃料などエネルギー売却等を行っている。	

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全処理委託量	50.000 t	6.000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	50.000 t	6.000 t
	再生利用業者への 処理委託量	50.000 t	6.000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引業者リストを見直し、再生努力を要する業者をリストアップを行い、元請の立場から各作業所において代理人が業者へ指導を行い、混載削減を行い、分別し再生を行う。 ・電子マニフェスト利用業者への積極的選定活用を行う。 			
※事務処理欄			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	10.000 t	2.000 t
	優良認定処理業者への処理委託量	10.000 t	2.000 t
	再生利用業者への処理委託量	10.000 t	2.000 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引業者リストを見直し、再生努力を要する業者をリストアップを行い、元請の立場から各作業所において代理人が業者へ指導を行い、混載削減を行い、分別し再生を行う。 ・電子マニフェスト利用業者への積極的選定活用を行う。 			
※事務処理欄			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス及び陶磁器くず	
	全処理委託量	15.000 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	15.000 t	t
	再生利用業者への処理委託量	15.000 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引業者リストを見直し、再生努力を要する業者をリストアップを行い、元請の立場から各作業所において代理人が業者へ指導を行い、混載削減を行い、分別し再生を行う。 ・電子マニフェスト利用業者への積極的選定活用を行う。 		
※事務処理欄			